進路だより

２０２６年　１１月　４日
第　４８　号
札幌市立八軒東中学校
進路通信

←
進路だより
ＨＰ版は
こちらから

～進路用写真について～

「札幌市立八軒東中学校　第３学年ＰＴＡ資料」より抜粋　（一部変更）

一昨年までは写真屋さんに中学校に来校していただき、進路用写真の撮影・販売をしていました。その際の費用として４枚１組７００円を徴収していました。しかし、全ての生徒が写真を４枚使うとは限らず、修学旅行をはじめとした年間を通しての家庭からの支出を考えた場合、写真屋さんへの依頼より各ご家庭での撮影の方が費用を圧倒的に抑えられるとの判断に至り、昨年度より中学校での写真屋さんによる進路写真の撮影をやめ、各ご家庭で進路用写真を用意していただくことに変更しました。また、昨年まではすべての高校・高専で写真の添付は「データによるアップロード（札幌市立高校は不可）もしくは出力した写真を願書に貼る」のどちらかでの対応でしたが、今年度は私立高校のうち、写真を願書にアップロードし、ＷＥＢ上で出願が完結する（願書の印刷を必要としない）高校も増えました。注

注：昨年までの説明では、「今年度から私立高校の願書写真はすべて「データによるアップロード」に移行する予定」とされ、５月のＰＴＡ集会でもそのように説明しましたが、諸事情により、各高校で対応が分かれることになりました。受験予定の各私立高校のＨＰ上で確認してください。

また、公立高校は既存のシステムを改修して WEB 出願システムを構築しているため、昨年度までと同様に北海道立高校（北海道札幌〇〇高等学校、北海道〇〇高等学校）は「データによるアップロード（10ＭＢ以内）して願書を出力する」か「出力した願書に写真を添付するか」の選択、札幌市立高校（市立札幌〇〇高等学校）は「出力した願書に写真を添付する」ことになりました（データのアップロード不可）。

以上のように各高校で対応が分かれるため写真屋さんによる撮影・販売がより困難になっています。また、昨年の出願にあたってスマホ等で撮影した写真もすべて受理されています。今後も進路写真は各ご家庭で進路用写真を用意していただくことでご理解のほどよろしくお願いします。

写真の撮影について

スマホの「証明写真アプリ」などの利用も？

① スマートフォン等で撮影し、コンビニの複合機を利用して出力する。
（データとして願書に貼り付け可能な場合は出力不要）

② 証明写真機などで用意する。（近隣では、サッポロドラッグストアー二十四軒店、ダイイチ八軒店、ツルハドラッグ琴似駅東口店などに設置）

※**背景色は、ホワイト・ブルー・グレー**が基本
上半身を正面から撮影、背もたれを使わず座り、背筋をしっかりと伸ばす。
上着のしわを直し、腕をまっすぐ下におろす。（撮影時はポケットの中は空にします。）
ネクタイ、名札を正しくつける。えり元をしっかり整える。
肩の力を抜き、軽くあごを下げ、落ち着いた気持ちでまばたきに注意する。

※受験（検）当日に眼鏡をかける人は、眼鏡をかけて撮影します。光の反射などに気をつけよう。

※写真のサイズは、以下の通りです。
・公立高校、私立高校、工業高等専門学校：縦７ｃｍ×横５ｃｍ
・私立通信制高校：学校によってさまざま。募集要項で確認してください。

※証明写真の有効期限は３ヶ月以内が基本のようですが、公立高校は**出願前６ヶ月以内に上半身を正面から撮影したもの**となっています。顔だけのアップにならないよう気をつけてください。

私立高校も同様に考えてください。公立高校は事前に中学校での点検が義務づけられているため、一度、１２月２３日までに提出してもらいます。この際には写真はなくても大丈夫ですが、心配な場合はアップロードもしくは添付する写真を提出してください。

写真の貼り付けについて　※以下のどちらでもかまいません。

①「Ｗｅｂ出願」で写真データのアップロードが可能な場合は、撮影した写真データを貼り付けた願書をプリントアウトして中学校に提出する。この場合もサイズは７ｃｍ×５ｃｍで、道立高校は１０ＭＢ以内となっています。

② データの貼り付け方法が不安だったり、できない場合は、願書をプリントアウトした後に出力した写真を糊で貼り付けて中学校に提出する。　（**市立高校は貼り付けのみ**）

※ＷＥＢ上で出願が完結する私立高校は願書の提出は必要ありません。

進路用写真撮影に向けて～心構えや注意事項

高校等の進学先が皆さんを最初に見るのは、「進路用写真」です。それでは、どんなことを考えて撮影に臨めば良いのか考え、いつ、どのようなタイミングで撮影するかも含め、計画的に準備しましょう。

高校受験（検）用の願書に添付する証明写真の役割としては**本人確認がメイン**となります。そのため、受験（検）写真の撮影時の髪型も、本人確認がしやすいことを意識する必要があります。具体的には、表情がわかりやすいように**顔周りに髪の毛がかからないすっきりとした髪型**がおすすめです。男子にしても女子にしても、**できるだけ「顔を出す」ことが基本**です。（目にかかるようであれば完全にアウト）また、願書の写真と受験（検）当日の写真が違いすぎる場合は本人確認ができないため気をつけましょう。基本は**受験（検）当日と同じ髪型、服装での撮影が基本**です。**眼鏡についても、受験（検）当日に使用する場合は、かけて撮影しましょう。**

進路用写真は本人確認の一方で、**受験（検）先の先生方が初めてみなさんを見る機会**になります。願書の写真で合否が決まるわけではありませんが、極端な場合、その服装や表情から、中学生として学校や会社に受験（検）する意思や資格が備わっているかどうか判断される場合もあります。たった一枚の写真から受ける印象で、その人物の第一印象はある程度決められてしまうことだってあり得ます。また、自分自身の気持ちを高めていくためにも、できることはしっかりと準備しておいてほしいと思います。髪型以外にも標準服もできるだけシワ・ホコリなどのない状態にしておきましょう。ネクタイは大丈夫ですか？名札をなくしていませんか？安全ピンはきちんと付けていましたか？（上半身なので、名札も写真に写ります）**「そのまま面接・試験が受けられる状態」で写真撮影ができる**ように、日常の生活から意識して整えて臨みましょう。

参考

一般的に言われる、願書の写真/面接などに臨む理想的な髪型



①目にかからない長さ：前髪が目にかかっていると、表情がわかりにくく本人確認ができない上に清潔感に欠けた印象となってしまいます。

②おでこが見える　：前髪の間からおでこや眉毛が見えると表情もわかりやすく、顔全体の肌色のバランスが良いので写真写りも良くなります

③耳と輪郭が出ている：顔周りに髪の毛があると、表情が見辛く本人確認にも適しません。そのため、耳と輪郭が出ていることが大切です。髪が長い女子はサイドから後ろの髪をまとめて耳と輪郭が見えるようにしましょう。後ろ髪が長い人はポニーテールやハーフアップにしてもＯＫです。 いわゆる、触角ヘアも上記の理由で受験（検）用写真の撮影時には適さないといわれているので注意が必要です。

※難しいかもしれませんが、基本、無表情ではなく、しかし「歯が見えるような笑顔」でもなく少しくらいの微笑み程度を意識するとよいかもしれません。